

中国侵略戦争阻止！ガザ虐殺を止める！



戦争を止め社会を変える 力がここにある

—国境を超え戦争反対・労働運動再生の声を東京から—



外国人労働者・女性への攻撃・差別と闘おう

11・2全国労働者集会

改憲・戦争阻止！1万人大行進 集会終了後
デモ行進

日時 11月2日(日) 正午～

場所 東京・芝公園23号地集会広場



海外の労働組合代表団も多数参加します

韓国から 民主労総ソウル地域本部

金属労組旭硝子支会 (AGC韓国法人の下請け非正規労働者の労働組合。9年に及び組合つぶしを打ち破って正規雇用で復職！)

米国の労組代表ほか (例年、韓国や米国をはじめドイツやイタリア、台湾やトルコ、ブラジルなど世界から労組代表団が参加しています)



呼びかけ 国鉄千葉動力車労働組合／国鉄分割・民営化に反対し、1047名
解雇撤回闘争を支援する全国運動／改憲・戦争阻止！大行進

事務局 千葉市中央区要町2-8 DC会館
電話 043(222)7207 FAX 043(224)7197

労働者の国際連帯で戦争を止めよう

トランプ登場と世界の激変

アメリカ・トランプ政権の登場で世界は一変し、戦争はさらに激化しています。パレスチナ自治区ガザでは、トランプに後押しされたイスラエルがジェノサイドを繰り返して、数万人の命が奪われ続けています。この暴虐を直ちに止めなければなりません。ウクライナでの戦争も、「和平」を唱えるトランプの介入により、戦火はむしろ拡大する一方です。

この中で中国侵略戦争が最大の焦点になろうとしています。支配力を失ったアメリカ帝国主義は中国をたたきつづける戦争を企て、日本帝国主義もトランプと共に中国侵略戦争に突き進もうとしています。軍事費倍増の大軍拡が強行され、南西諸島のミサイル基地化が進み、中国を挑発する軍事演習が行われています。石破政権は、非核三原則も投げ捨てて、アメリカの核を日本に配備する「核共有」にも踏み込もうとしています。

同時に、外国人排斥や女性差別などの差別・抑圧の攻撃が強まっています。参院選では「日本人ファースト」を唱える参政党などが台頭し、おぞましい限りの排外主義宣伝を行いました。他方で、これに危機感と怒りを抱く多くの人々が、反動との激突も辞さず行動を開始しました。

労働運動の歴史的分岐点

戦争の切迫は労働運動を巡る条件も根本的に変えました。「国防」が一切に優先される戦時体制に労働者は組み込まれるのか、戦争と差別に立ち向かい、社会を変革する労働者・労働組合の力をよみがえらせるのか。この歴史的分岐点に、私たちは11・2労働者全国総決起集会を呼びかけます。

この集会は、中国侵略戦争阻止する闘いです。反基地闘争の先頭に立つ沖縄や反戦反核を闘う広島・長崎の圧殺を許さず、その闘いをさらに発展させましょう。

国際連帯の力で戦争を止める

集会には韓国民主労総ソウル地域本部とアメリカの国際港湾倉庫労組ローカル10が参加します。アメリカではトランプに抗議する巨万のデモが続く、韓国の民衆はユンソンニョル政権を打倒しました。ヨーロッパをはじめ全世界で、パレスチナ連帯闘争が弾圧に負けずに繰り返されています。労働者の国際連帯は、戦争を止める最大の力です。

また、戦争を現実阻止するために、在日外国人、女性、「障害者」、部落の仲間などへの一切の差別・抑圧と徹底的に対決しなければなりません。

戦時下の労働政策に抗して

この集会は、戦時下の労働政策にあらがう労働運動の創出を目指します。軍需産業が基幹産業化され、総動員体制がつくられようとしています。労働基本権が解体され、新自由主義による社会の崩壊はさらに激しく進もうとしています。これに対応する労働運動の転換が必要です。

この集会はまた、国鉄闘争を軸に連合路線と対決する闘いです。戦争推進へに転落した連合に代わる闘う労働運動を生み出す力は、国鉄闘争にあります。改憲と戦争国家化を目的に行われた国鉄分割・民営化という戦後最大の労働組合破壊攻撃に、立ち向かい続けてきたのが国鉄闘争です。

新たな政治勢力を労働者の手で

自民党・石破政権は内外情勢の重圧と人民の怒りの中で崩壊しました。本集会は、労働者の新たな党をつくり出すことを目指します。排外主義と戦争翼賛にまみれた反動国会には何の希望もありません。労働者自身の力で新たな政治勢力を生み出すことが必要です。

11・2東京・芝公園に集まろう。労働者の団結と行動で、社会を変革し共に歴史を切り開きましょう。